

# 文化財 せんだい



## No. 100

平成23年(2011年)7月発行  
仙台市教育委員会文化財課  
仙台市青葉区国分町三丁目7番1号  
〒980-8671 Tel.022-214-8893

## 復興への第一歩! 地域とともに歩き出す!

### やくし お薬師さんの手づくり市 (国史跡・陸奥国分寺跡)



平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、私たちのまちから多くのいのちや生活、そして家を奪いました。仙台市の文化財も例外ではなく大きな被害を受けています。

そうした中、5月8日に若林区木ノ下にある薬師堂境内で『お薬師さんの手づくり市』が開催されました。このイベントは、薬師堂を活用し、「手づくりのことで誰かとつながる」ことをキーワードに、すてきな人とモノに出会う場です。

当日は、急な雨が降るあいにくの天候となりましたが、多くの出店者と来場者で賑わいました。薬師堂も被害を受けておりましたが、周囲を見渡すとどの顔にも笑顔があり、復興へのきざしを感じることができました。そこには、文化遺産が地域の中で活かされ、そのまちのシンボルとして人が集い、また愛されている姿がありました。



〈手づくり市に来場する地域の方々〉

### 山形県新庄市から“真心”の贈りもの



〈新庄市の出展ブース〉

今回の手づくり市には、山形県新庄市のみなさんが復興支援にかけつけてくださいました。区内の避難所に避難されている方々をバスで招き、お餅やなめこ汁が振るまわれました。また、新鮮な野菜や山菜、お菓子などの販売も行われ、出店ブースは大盛況でした。

お餅は、杵と臼を持参してつくところから始まり、近くにいた子どもたちも大喜び。つきたてのお餅は大好評で、みなさんおいしそうにほおばっていました。会場は大いに盛り上がり、明るい笑顔につつまれました。



〈新庄市の応援隊による餅つき〉



# 平成23年度 主な発掘調査予定地



## ① 薬師堂東遺跡 (若林区木ノ下) 調査開始：6月後半から

高速鉄道東西線建設に伴う試掘調査で発見された遺跡。陸奥国分寺跡に隣接し、古代の竪穴住居跡や金属加工に関する鉄滓や羽口が出土しました。また、中世の建物跡や江戸時代の墓跡も見ついています。

## ② 沓形遺跡 (若林区荒井) 調査開始：6月半ばから

沓形遺跡では、弥生時代と古墳時代の水田の跡が見つかり、食糧を生産する農地として利用されていました。弥生時代では水田を覆うように約2,000年前の津波によって運ばれた砂が確認されており、自然災害によって水田が廃絶したことがわかっています。



## ③ 六反田遺跡 (太白区大野田) 調査開始：5月後半から

富沢駅周辺土地区画整理事業に伴い、六反田遺跡では今年度3箇所の調査を予定しています。そのうち昨年度から継続している調査区では、縄文時代のムラの跡を調査しています。

## ④ 大野田古墳群 (太白区大野田) 調査開始：5月後半から

富沢駅周辺土地区画整理事業に伴い、大野田古墳群では今年度5箇所の調査を予定しています。大野田地区ではこれまでに44基もの古墳が見つかり、当時の古墳の広がりが見えてきました。

## ⑤ 伊古田遺跡 (太白区大野田) 調査開始：6月上旬から

富沢駅周辺土地区画整理事業に伴う調査をしています。以前の調査では、40cmを超える大きさの縄文時代の土偶が、この遺跡から見つかりました。今年度も、約4000年前の人々の暮らしや文化を探っていきます。

平成  
23年度

# 文化財にふれよう!! イベントスケジュール

7月末～ 文化財課サポーター講座 (全7回)

10月末ごろ 向田まつり

- 日時 10月末
- 場所 未定

仙台市の文化財に親しみながら学べる絶好の機会です。毎年、文化財サポーターの協力を得て、子どもから大人まで楽しめるイベントです。

また、向田整理室に収蔵されている縄文時代から明治・大正時代までの貴重な文化財を見たり触れたりすることもできます。

なお、開催については調整中です。

11月3日 (祝・木) 文化財公開の日

- 日時 11月3日 (木・祝)
- 場所 未定

今年も市内各所で、ガイドボランティアによる現地案内などの催しが予定されています。その中で秋の文化財にふれる機会として検討しています。

中止 第55回文化財展



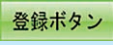
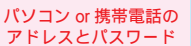
例年、秋に開催している文化財展は中止することになりました。



# 文化財関連のイベント情報が届きます

【仙台市メール配信サービス】

## パソコンから登録！

- ①  を開いて  をクリック！
- ② 「登録方法」にある  を押して  を入力！



会員登録完了のメールが届きます。



「各種イベント」を選び、登録作業を行います。メール配信希望項目の登録完了のメールが届きます！

## 携帯電話から登録！

- ① [ml@sendai-mail.jp](mailto:ml@sendai-mail.jp) に空メールを送信か下のQRコードを読み取ります。
- ② 「仙台市メール配信サービス登録のご案内」のメールが届きます。
- ③ URL から登録画面に進み、パスワードを入力！



## こんな情報を配信します

- 遺跡見学会の実施日時や場所
- 文化財課関連行事等の開催期間や場所、展示内容について などなど



## 出前授業・出前講座受付中！！

市内で発掘された土器や瓦など、本物の資料を見たり、実際に触ったりしながら、地域の歴史について専門職員や文化財教諭が分かりやすくお話しします！！

身近な地域の“本物の歴史”に触れてみませんか!?  
まずはお気軽にお問い合わせください。



学校の社会科や総合的な学習の時間、サークル活動・子供会など、様々な行事でご活用ください。

手続き簡単！費用は一切かかりません！



【お問い合わせ】  
文化財課整備活用係  
TEL:022-214-8893  
E-mail:kyo019320@city.sendai.jp

## 文化財レスキュー始動

文化財レスキューは、被災した文化財の廃棄や散逸を防ぐとともに、海水や泥で汚れたり、壊れてしまった文化財が、それ以上悪い状態にならないよう救出と処置をすることが目的です。

被災地には、文化財修復の専門家やボランティア団体が全国から救援に来ております。地域の文化財が、少しでも早く、ひとつでも多く修復・救済されるよう、仙台市文化財課も職員の派遣や作業場所の提供をしています。



写真：向田文化財整理収蔵室（宮城野区）での作業の様子  
県立農業高等学校所蔵資料の洗浄作業を行いました

## 郡山遺跡展示室は閉鎖中です

この度の震災によって展示室の建物に被害を受けました。再開等の詳細は未定となっております。

【お問い合わせ】  
郡山遺跡調査事務所 ☎ 022-247-3944  
文化財課整備活用係 ☎ 022-214-8893

## 文化財の復旧にむけて

市内の国・県・市の指定文化財は223件中44件、国・市の登録文化財は70件中32件が被災しました。

特に被害が大きかった建造物や史跡は、倒壊や土砂崩れなど二次被害の可能性が高いものを優先して応急処置をしました。

現在、復旧にむけての作業を進めております。



# 仙台の文化財も被災

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災。それは、仙台市の文化財にも大きな傷を負わせるものでもありました。

## 仙台城跡 — 国指定史跡 — (青葉区)



仙台城跡は、本丸石垣や中門石垣・清水門石垣が崩落したり、変形して崩れかかっていたりしています。本丸東側の崖面は広い範囲が崩落し、亀裂も見られます。大手門から本丸に登る市道も損傷を受けています。このため、青葉山公園の一部の立ち入り制限や、市道に通行止め箇所があります。



写真上: 本丸西側石垣の崩落 (史跡外)  
下: 本丸跡崖地の亀裂

大きな被害のなか、修復工事を行った本丸北側石垣には、目立った変形はありませんでした。

復旧工事にあたっては、崩落した本丸石垣が史跡指定を目指す場所にあり、その文化財的価値を損なわないよう元の姿に修復することや石垣の解体や積み直しが広範囲になること、発掘調査や道路復旧を伴うことなどから、数年を要するものと予想されます。

なお、登城路については、安全確保対策を行い、本丸跡までの歩行者ルートが7月15日(金)午後2時から通行可能となりました。

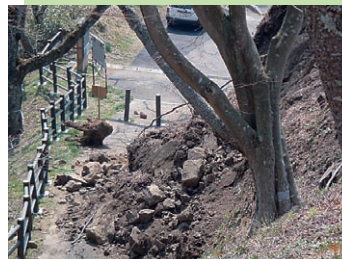
## 旧熊谷家住宅 — 市指定史跡 — (泉区)



引き戸など、建具の大きな被害はなかったものの、住宅の土壁に大きな亀裂が入り、一部が剥がれ落ちて下地が露出してしまいました。

写真: 外土壁の亀裂と剥離

## 岩切城跡 — 国指定史跡 — (宮城野区)

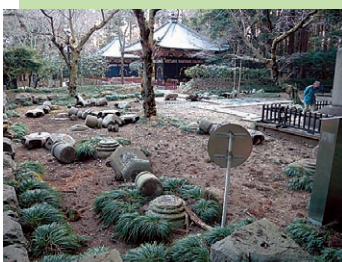


岩切城跡では、各所で崖や斜面の崩落、地割れが発生しています。西曲輪群の東側斜面の崖崩れによって落ちた岩が園路をふさいでしまいました。また、高森山公園として整備されている曲輪に亀裂が入ったり、手すりやあづまやが傾くなどの被害がありました。



写真上: 園路に落石  
下: 曲輪の亀裂

## 経ヶ峯伊達家墓所 — 市指定史跡 — (青葉区)



伊達政宗の「瑞鳳殿」をはじめ各藩主霊屋の建物に大きな被害はありませんでした。しかし、敷地内の石垣や土塁が各所で変形・崩落し、石灯笼が転倒するなどの被害が出ています。



現在、「瑞鳳殿」本殿と資料館は観覧を再開しており、他施設についても8月の再開をめざし修復工事を行っています。

写真上: 妙雲界廟石燈籠の倒壊  
下: 善応殿前の石垣・土塁崩落

## 陸奥国分寺跡 — 国指定史跡 — (若林区)

## 陸奥国分寺薬師堂 — 国指定有形文化財 —



写真: 陸奥国分寺石灯笼の倒壊

薬師堂では、壁板の脱落や破損があったほか、連子窓の一部破損、壁土に亀裂が入るなど、大きな被害をうけました。薬師堂内に納められている須弥壇や厨子も全体が正面側へ傾いたり、組物の一部が脱落するなどの被害がありました。現在は、状態が悪化しないように支柱を添えるなどの応急的な処置を行っています。

陸奥国分寺内では、鐘楼の組物の一部が折損、石灯笼が倒れたり傾くなどの被害が出ています。